

# 雪国の古木探訪記(4)

## 破間川上流域の巨木

刈屋 寿

魚沼市大白川新田の、破間川上流域にはブナ、ミズナラ、サワグルミなどの巨木が点在する。左岸地域の浅草岳・鬼ヶ面山西面のブナ林は皆伐され、その面影はないが、本流ぞいや、右岸側、および源流域にはみごとにブナ林が広がっている。

破間川ぞいの各支尾根には、ブナと共にミズナラの巨木が見られるが、支尾根は急峻で地形的にも近寄りがたく、今回、計測した若干のミズナラ、サワグルミの巨木について報告する。

### ミズナラ (写真1)

破間川ぞい尾根・南東向き580m

幹周：403 c m (直径128 c m)

樹高：23m

着生植物：イワガラミ

周辺植物：ブナ、ユキツバキ、オオカメノキ、コハウチワカエデ、マルバマンサク、リョウブ、イワウチワ

### ミズナラ (写真2)

破間川ぞい尾根・南東向き580m

幹周：560 c m (直径178 c m)

樹高：28m

着生植物：イワガラミ (根周り32 c m)、ツルアジサイ

周辺植物：ブナ、ユキツバキ、リョウブ、ヤマツツジ、イワウチワ、チシマザサ、オクノカンスゲ、シシガシラ

備考：地上3 mより3本に枝分かれ、内1本枯死、根元空洞

### ミズナラ (写真3)

破間川ぞい尾根・西向き585m

幹周：515 c m (直径164 c m)

樹高：13m

着生植物：ツタウルシ、ホツツジ、ヤマウルシ、コシアブラ、ウワミズザクラ、タラノキ

周辺植物：ブナ、ユキツバキ、リョウブ、オオカメノキ、アズキナシ、ハナヒリノキ、オオバクロモジ、ヤマツツジ、ハウチワカエデ、イワウチワ、オクノカンスゲ、シシガシラ、ユキグニミツバツツジ、マルバマンサク、ウラジロヨウラク

備考：地上3 mより3本に枝分かれ、根元空洞

### ミズナラ (写真4)

破間川ぞい尾根・西向き595m

幹周：462 c m (直径147 c m)

樹高：15m

着生植物：ヤドリギ

周辺植物：ブナ、ユキツバキ、オオカメノキ、アズキナシ、ハウチワカエデ、ホツツジ、イワウチワ、ツタウルシ、チシマザサ、コシアブラ、ウワミズザクラ、ユキグニミツバツツジ

備考：地上4 mより3本に枝分かれ

### サワグルミ (写真5)

破間川右岸上黒姫沢・平坦地530m

幹周：450 c m (直径143 c m)

樹高：23m

着生植物：ツルアジサイ

周辺植物：ブナ、トチノキ、キハダ

備考：地上1.3 mで3本に枝分かれ

### サワグルミ (写真6)

破間川右岸上黒姫沢・平坦地530m

幹周：347 c m (直径111 c m)

樹高：28m

着生植物：ツルアジサイ

周辺植物：ブナ、トチノキ、キハダ

ミズナラについては、全国巨樹・巨木林調査報告書に新潟県関係では、松之山町天水山：幹周488 c m、妙高原：幹周480 c m、朝日村大場沢：幹周415 c mの記載がある。本誌19号には、阿賀町大戸戸沢山874m、幹周り685 c m、樹高15mの記録があり、県内、最大の巨木と思われる。

サワグルミでは本誌20号に、湯沢町大島外ノ川1140mにおける、幹周635 c mの巨木が記載されている。

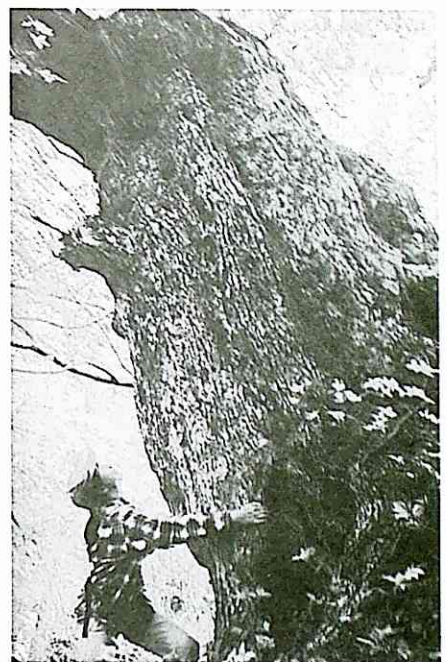




ミズナラ (写真1)



ミズナラ (写真2)



ミズナラ (写真3)



ミズナラ (写真4)



サワグルミ (写真5)



サワグルミ (写真6)

### 雪国の古木探訪記 (既刊号と種)

雪国の古木探訪記 (1) 本誌 第13号 : 6 - 7 (1993)

1) コナラ、2) ヤマグルマ

雪国の古木探訪記 (2) 本誌 第15号 : 16 - 18 (1994)

3) ソヨゴ、4) ミズナラ、5) オノエヤナギ

6) カラスザンショウ

雪国の古木探訪記 (3) 本誌 第19号 : 16 - 17 (1996)

7) イヌザクラ、4) ハリギリ、5) エゾユズリハ